

令和6年4月

# 消防が広域化します

消防体制のさらなる強化と住民サービスの向上を図ります

岡消防総務課 (☎23)1123



## 消防広域化とは

消防広域化とは、二つ以上の市町村が消防事務を共同で処理することです。

近年の多様化・大規模化する災害や事故に迅速かつ的確に対応していくために、広域化によって、消防体制のさらなる強化と住民サービスの向上を図ります。

## これまでの経緯

令和4年5月12日に、本市をはじめ柏原市・羽曳野市・藤井寺市・河内長野市・太子町・河南町・千早赤阪村の8市町村で「大阪南消防広域化協議会」を設立しました。その後、令和5年6月には「大阪南広域消防運営計画(案)」を策定してパブリックコメントを実施するなど、消防の広域化に向けた協議を進めてきました。そして、ついに令和6年4月1日(月)から、8市町村を管轄する新たな消防本部がスタートします。

## 広域化によるメリット

### 1 現場到着時間の短縮

当該地点を管轄する消防署よりも隣接する市町村の消防署の方が近い場合、現場に早く到着することができます。

### 2 災害発生時の初動体制、増援体制の強化

消防本部の保有する部隊数が増えるため、大規模災害・多数疾病者事故などへの対応力が強化されます。

### 3 現場活動人員の増強

消防本部における業務の効率化により生じた人員を、現場活動要員に配置することにより、地域の消防力の体制を強化することができます。

新消防本部 (大阪南消防局)



# 消防広域化に関する Q & A

## Q 消防署が無くなる？

**A.** 消防署は無くなりません。

ただし、令和6年4月に、現在の「富田林市消防本部」から、「大阪南消防組合富田林消防署」に名称が変更になります。なお、金剛分署は「富田林消防署金剛出張所」になります。

また、新しい消防本部である「大阪南消防局」は、現在の柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部の位置となります。

## Q 119番通報はようになる？

**A.** 今までと変わらず、火災や救急などの緊急時は119番通報してください。

皆さんからの119番通報は、新しい消防本部である「大阪南消防局」の建物内に整備される新高機能指令センターにつながるようになります。

同センターにつながった後は、そこから現場により近い消防署へ出動を指令します。

## Q 病院案内はようになる？

**A.** 新しい指令センターで対応します。

休日・夜間を含めた病院案内については、新しい消防本部である「大阪南消防局」の指令センターで対応します。

現在の病院案内専用ダイヤルからの切り替え時期や新たな電話番号は改めてお知らせします。

## Q 現場到着時間は？

**A.** より早い到着が期待できます。

旧来の管轄区域を越えて、より現場に近い消防署から順次出動することができるため、到着時間の短縮が期待できます。

また、大きな災害でも、より迅速に部隊を集結させることが可能になります。

## Q 消防団はようになる？

**A.** これまでどおり地域に密着した富田林市の消防機関として存続します。

新組織との連携もこれまでと変わることはありません。

### ■消防団とは？

消防団は、常勤の消防職員が勤務する消防署とは異なり、災害発生時や訓練の際に自宅や職場から現場へ駆けつけ、活動する災害非常勤特別職の地方公務員です。

